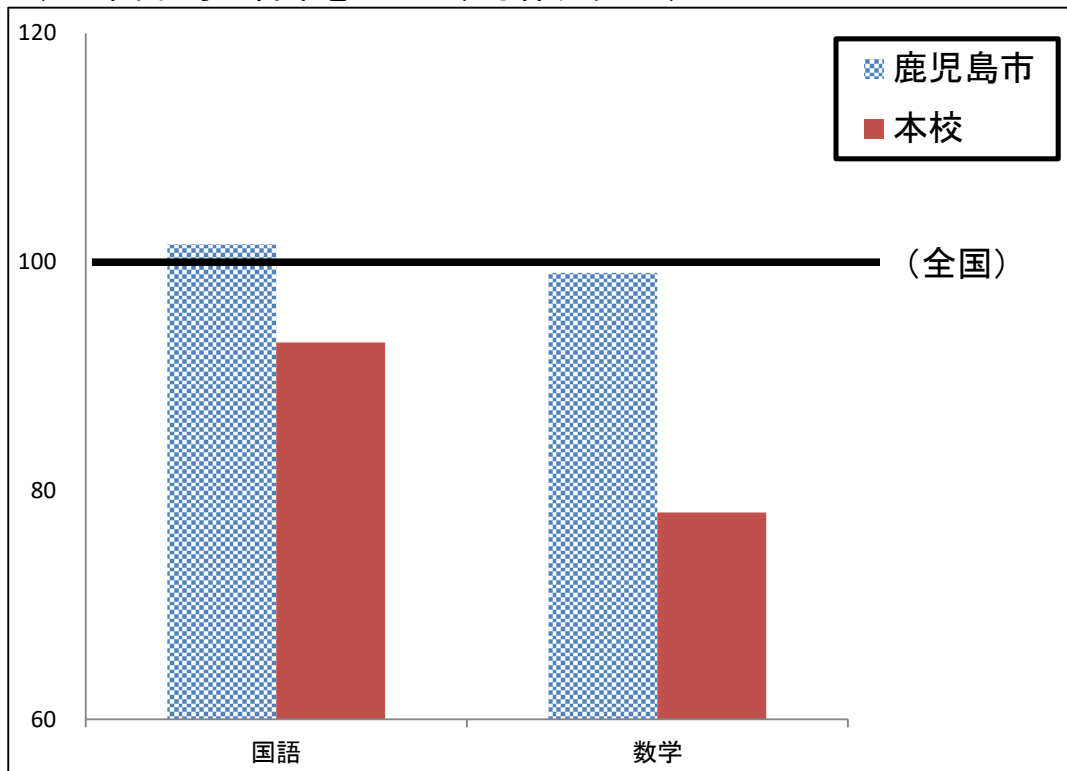


令和6年度全国学力・学習状況調査結果について 甲東中学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較 〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

〈国語〉

読むこと(読解)において、文章と図表の関係を読み取ったり、事実と意見を読み分けて要約をしたり、韻文の表現技法の効果を捉えたりすることに課題が残りました。今後の授業では、特に読み物教材を扱う際に、文章の種類に応じた的確にあらすじをまとめたり要約をしたりする活動や、文章中の語句や表現に着目し、その効果について分析する活動を継続して取り入れながら、読解力を伸ばすことに重点を置いた指導の工夫を図っていきます。

〈数学〉

与えられた表や図から必要な情報を読み取る力や、事象を数学的に解釈し問題解決の方法を数学的に説明する力が不足しています。また、変化する数量を文字を使って表現したり、事柄を証明したりすることに課題がみられました。今後の授業において、根拠を明らかにしながら説明する場面を取り入れ、問題演習をととして数学的に表現する力を付ける指導の工夫を行っていきます。

〈全体的に〉

「生徒質問紙」において特に低い項目

- ・ 将来の夢や目標を持っていますか。
- ・ 自分には、よいところがあると思いますか。
- ・ 学校に行くのは楽しいと思いますか。
- ・ 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがどれくらいありますか。

将来の夢や目標をもつことは学習意欲につながる大きな要因となるため、学級活動や道徳など様々な場面において、自分の夢や将来像を思い描かせながら、そこからやる気を引き出す取組を行っていきます。また、自己肯定感を高められるよう学級活動や学校行事等を工夫し、楽しく充実した教育活動が展開できるようにしていきます。さらに、定期的を実施している「インタイム」を充実させ、基礎的・基本的な学力の定着を図ります。

ご家庭でも語らいの場を設け、励ましの声掛けをお願いします。